

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753

ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-H8*-A421B/J	Rev.	第 2 版
題名	H8S/20103,H8S/20203,H8S/20223,H8S/20115,H8S/20215, H8S/20235 グループ使用上の注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	H8S/20103、H8S/20203、H8S/20223、 H8S/20115、H8S/20215、H8S/20235 グループ	対象ロット等	関連資料	H8S/20103、H8S/20203、H8S/20223、 H8S/20115、H8S/20215、H8S/20235 グループハードウェアマニュアル (RJJ09B0491-0200 Rev.2.00)	
		全ロット			

ROM のロックビットリードコマンドの説明におきまして誤記訂正箇所がありますので、ご連絡します。

7.6.1 ソフトウェアコマンド

(7) ロックビットリードコマンド

【変更前】

フラッシュメモリのロックビットが読めるモードへ遷移するコマンドです。

第一コマンドサイクルで H'71、第二コマンドサイクルで H'D0 をブロックの任意の番地を書く指定されたブロックに対しロックビットリードを開始します。

ロックビットリードモードに遷移した後、指定ブロックアドレス BA をリードすると、リードしたデータのビット 14 の値でロックビットの値を知る事ができます。ROM 上ではこのコマンドを実行しないでください。

【変更後】

フラッシュメモリのロックビットが読めるコマンドです。

第一コマンドサイクルで H'71 を書き込み、第二コマンドサイクルで指定ブロックアドレス BA の番地をリードすると、リードしたデータからロックビットの値を知る事ができます。ワード命令を使用した場合は、リードしたデータのビット 14 とビット 6 にロックビットが反映され、バイト命令を使用した場合は、ビット 6 に映されます。ロックビットリードコマンドを実行する際は EW0 モードで使用してください。

以上